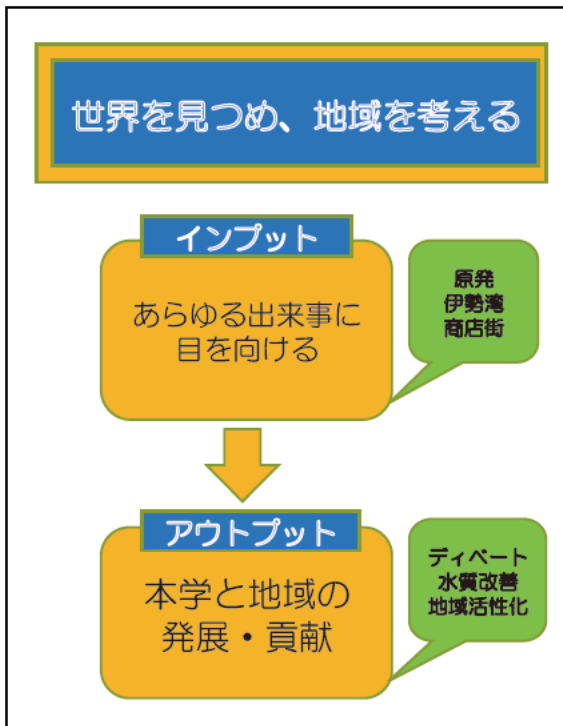


ETV よっかだい活動報告書

○活動の目的



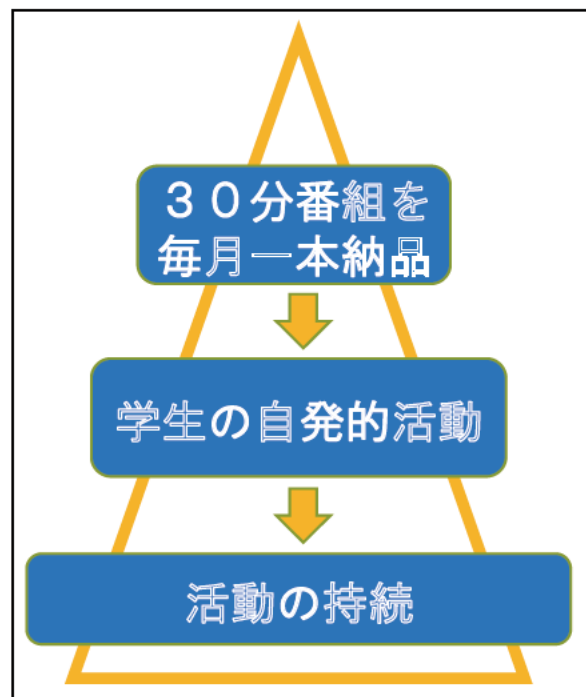
ETV よっかだいでは、平成 23 年 10 月に最初の番組を世の中に送り出し、それ以来、地域との連携や貢献をテーマとして活動を行ってきました。

学生として講義、課外活動の内容だけではなく、地域活動に参加したり東北の震災現場などを取材したりなど、多様な出来事に目を向けてきました。こうして、インプット(学ぶ)したことを実際に放送作品としてアウトプット(発信)することで、本学だけでなく地域を始めとする社会の持続的発展に貢献することを目指しています。

「ETV よっかだい」は四日市大学の学生と教員が作成する教養番組で、CTY (四日市のケーブルテレビ局)のご協力のもと、毎日 30 分間(午後 4 時または午後 10 時から)放送しています。

番組制作は大変ですが、学生の自発的な活動で番組を継続することを目指しています。

設立当初は、大学の講義や四日市近辺が撮影活動範囲でしたが、現在では東北の東松島市や国外ではミャンマーなどを題材とした番組を制作しています。



○活動を始めるきっかけ

ある日、一人の男が立ち上がった。

A「学生だけでTV番組作れないかなあ？」

B「おっ！それいいじゃん。みんなでやってみようよ」

その一言で学生が集まり、教授に相談。

CTY(四日市ケーブルテレビ局)に申し出ると

なんとCTYからOKの返事が。

それからETVよっかだいが

本格始動しました。

○グループメンバーの構成



○現在の主な取組内容【平成24年度制作番組】

1月の番組

「十四川を守る環境保全と史跡巡り」

三重県四日市市富田地区を流れる全長約4キロの小河川「十四川」の環境問題や地域の歴史など、十四川の保全活動を続けている「十四川を守る会」の方や地域の方と一緒に上流から下流まで歩くことにより、十四川の魅力を再発見しました。



2月の番組（放送中）

「東北で学ぶ～私たちにできること～」

2011.3.11 東日本大震災が発生。私たち四日市大学では学生が中心となって、宮城県東松島市を訪れました。被災地の仮設住宅の実情やそこに住む人々の思いなどを学生目線で撮影・編集しました。他のマスメディアでは伝えられないこと、学生の手でしか伝えられないことなどを盛り込んでいます。番組制作を通じて多くのことを学びました。

○過去の制作番組【平成24年度】



4月放送
ご当地グルメ・トンテキを探る



5月放送
みなまた環境大学



6月放送
四日市商店街 もっとネット大作戦



7月放送
四日市市周辺大気のNO2一斉調査



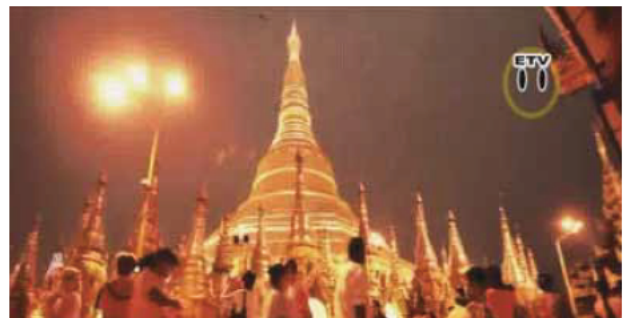
8月放送
新田ゼミ<ディベート>
原発は再稼働すべきか廃炉にすべきか



9月放送
気象番組『台風シーズンに備える』



10月放送
伊勢湾海洋調査実習



11月放送
ミャンマーを探る

○現在の課題と今後(将来)の方向性、夢

納期死守からのレベルアップ

現在、メンバーの人数もあまり多くないこともあり、同時に複数の番組を並行して撮影・編集することが出来ていません。納期を守るだけでなく、皆で協力・競争しながら、さらなる品質の高い番組を作ることが課題です。

既に東北やミャンマーなども取材していますが、今後は三重県全体や世界にも目を向けて、活動範囲を広げます。四日市市以外のイベントにも参加し、人と人とのつながり（ネットワーク）を構築していきます。それにより、自分たちから踏み出す力を伸ばしていこうと考えています。



今後 (将来) の方向性、夢

今後はさらに良い番組の企画を練り、撮影・編集の品質を上げ、さまざまな人から意見をいただける番組を制作していきたいと思えます。視聴者からのフィードバックを得るために、番組のネット公開や SNS の導入も既に行っています。このような活動を発展させていこうと考えています。さらに、近い将来には企業 CM 作りによる資金調達と、地域企業との連携も計画しています。

大きな目標を持って、これからも活動を行っていききたいと思えます。



スマホの方は QR コードからご覧ください。(facebook)